

プログラム様式

川・湖

プログラム名	まつぼっくり玉入れ		
対象年齢	4歳児		
メッセージ	自然物にはいろいろな形があることに気づく		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自然物の1つひとつの違い。 ・砂浜の走りにくさ。 ・水の冷たさ、季節の変化。 ・波があること 		
参加者のめやす	幼児 30人	／	支援者 4人
実施時間	30分		
フィールド			
実施可能時期			
自然を感じるためのヒント			
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ	
0:00	<p>集まる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保育者紹介 ○集まりゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・グループの先生の所に集まろう!(2回) 	<p>松ぼっくりを1つだけひろってみてね! 拾ったのはどんなかな?</p>	
0:05	<ul style="list-style-type: none"> ○「松ぼっくり」のうたをうたう ○松ぼっくりを見つけよう(1人1個) <p>・グループごとに共有する(どんな松ぼっくりがあったかな?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとり見つけた松ぼっくりの違いに気づけるように働きかける。 	
0:15	<ul style="list-style-type: none"> ○玉入れの説明 ○4グループに分かれて玉入れをする <ul style="list-style-type: none"> ・1回目 そのまま投げる ・2回目 水につけてから投げる 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全にあそぶためのルールを伝える。 ・人に向かって投げない。 	

あき

川・湖

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:25	<ul style="list-style-type: none"> ○振りかえり <ul style="list-style-type: none"> ・玉入れどうやった? ・変化に気づく ・感じたことを伝えよう ○「秋の空」をうたう 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの発見に共感したり、まわりの友だちに知らせたりする。 ・水につけた時と、そのままの時の違いに気づけるようにする。
	<p>よーいドン! で、松ぼっくりを袋へ入れよう。「入った!」「木に当たった」「入らへん!」「やったー」</p>	
	<p>グループで拾った松ぼっくりを紹介。「チクチクしているよ。」「曲がっているよ」「小さいものもあるよ」</p>	
		<p>2回目の挑戦は、松ぼっくりを琵琶湖で水に濡らしてから、袋に投げ入れるよ。水に濡らすとさっきと違うかな? どんな感じかな?</p>
		<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他にどんな松ぼっくりがあるか探してみる。触った感覚などの違いを確認する。 ・子どもの気づきを盛り込んだ、お散歩マップを作る。(遊んだ場所や子どもの発見など) ・フープを使って、松ぼっくり以外の新聞玉やボールなどで玉入れをする。 ・的当て遊びをする。 <p>家庭で</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園で作成したお散歩マップを掲示、配布することで、家族で経験してもらう。
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・フープ 4 ・袋 4 	

あき